

令和4年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅴ		実習	鮫島 一雄・堂脇 ゆかり・酒巻 直美 坂東 恵美子・安村 明子・藤 信太郎 福林 秀幸・前川 加奈・小林 正明	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
90 時間 （ 2 単位）		45 回	3 年次	前期
授業の目的・概要				
地域リハビリテーション実習 訪問リハビリテーション・通所リハビリテーション施設において、地域で生活している利用者様の生活機能について理解し、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割と責任について理解する。また、地域包括ケアシステムに關与する關連専門職種の役割を理解する。				
授業の到達目標				
1. 地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割について説明できる。 2. 地域包括ケアシステムにおける關連職種の役割を理解する。 3. 利用者さまの生活機能について理解する。 4. ケアプランの立案過程について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
	実習前オリエンテーション 1時間			
	施設実習 1週目	}	80時間	
	施設実習 2週目			
	学修	7時間		
	実習後報告会	2時間		
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点				
その他		実習内容、実習後報告会等総合的に評価する。		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載	実習のてびき配布			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
コロナ禍により変更となる場合がある。 実習前に配布する手引きを熟読したうえで、実習に臨み真摯に取り組むこと。課題以外にも自分が知識不足、技能不足と思ったことは自己研鑽すること。				